

と題したテーマのもとに、農山村が豊富に有する再生可能エネルギー資源に注目し、その開発を通じて農山村地域の維持再生を図ることを狙いとして、調査研究を進めてきたものです。研究は、地域主導の再生エネルギー開発が地域社会・経済にもたらす貢献、などを明らかにし、再生可能エネルギー開発を軸とした地域づくりを農山村コミュニティの自立・持続戦略として提案することを目的としています。地域における経営・起業マインドの重要性も、今回の研究により浮かび上がってきました。

まず、代表研究者である茨城大学の小林教授から研究プロジェクトの総括報告をいただいた後、第1部では研究チームのメンバーから、各々研究成果を発表していただきます。次いで、第2部ではゲストの方々から地域の主体性と自治体のサポートに関する報告をしていただきます。そして、第3部では、研究チームのメンバーにゲストスピーカーを交えて、総合討論を行います。

このワークショップの開催が、持続可能な地域をつかっていくための政策展開の契機となり、これからの環境・地域・社会の再生・保全に向けた活動を推進していく一助となることを強く願っています。

公益財団法人 日本生命財団
「再エネ・農山村の持続戦略」研究会

- 定員 200名
- 申込〆切 12月10日(月)〆切
(申込先着順で定員になり次第〆切ります)
- 参加料 無料
- 申込方法

●参加ご希望の方は11月上旬以降弊財団のホームページ(URL <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>)の参加申込画面より申し込んでいただくか、または、同封の申し込みハガキか市販のハガキに①参加証お届け先となる住所、氏名(大学、官庁、シンクタンク等)団体名・役職名 ②連絡先電話番号、電子メールアドレス、③①が自宅の場合は職業(所属団体名)をご記入のうえ、ニッセイ財団ワークショップ事務局までご送付ください。

●12月上旬より、お申し込みいただいたご本人あてに参加証をお送りいたします。ワークショップ当日は、参加証を受付にご提出ください。

- お申込・お問い合わせ先
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7
ニッセイ財団ワークショップ事務局
TEL(06)6204-4012
e-mail:kankyou@nihonseimei-zaidan.or.jp

日比谷図書文化館 案内図



交通案内
東京メトロ丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約3分
東京メトロ千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分
都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
JR「新橋駅」日比谷口より徒歩約10分

ローカルベンチャー としての再生可能 エネルギー開発と 農山村の持続

日時: 2018年12月15日(土)
午後1時～午後5時

会場: 日比谷図書文化館
〈日比谷コンベンションホール〉
東京都千代田区日比谷公園1-4

主催 公益財団法人 **日本生命財団**
「再エネ・農山村の持続戦略」研究会

後援 茨城大学地球変動適応科学研究機関
京都大学大学院経済学研究科
全国水源の里連絡協議会
ローカルベンチャー推進協議会
全国小水力利用推進協議会
NPO法人地域再生機構

協賛 公益財団法人 ニッセイ緑の財団